



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

秋バテと呼ばれる体の不調があるそうです。暑い日と寒い日があることや、昼と夜の気温の差など気候が大きく変わるため、身体の調節機能がついていけず、疲れや頭痛、原因のよく分からない体調不良が起きることで、軽く汗をかく運動や入浴、バランスの取れた食事が大切だそうです。



6年生が、福祉体験学習を行いました。身体に装具や重り、見えにくいゴーグルなどを付け、階段を昇り降りしたり、新聞を読んだり、高齢者の疑似体験をしました。相手が何に困っているか気づき、どんな手助けをしたらいいか考えてみましょう。



クラブ活動を毎月1回行っています。教科の勉強以外にも、こうした特技を伸ばしたり、趣味を生かしたりするものがあると、生活が豊かになります。特技や趣味が将来の道につながることもあります。いろいろなチャレンジして、探してみるといいでしょう。



貸切バスで、見学遠足に行きました。総合科学博物館、アースランド、歴史資料館など、学年ごとに様々な施設を見ることができました。近くには、見学のできる、いろいろな施設や工場があります。興味がある場所があれば、行ってみてください。



10月27日から読書週間が始まりました。皆さんは、「お友だちにもぜひ読んでほしい」と思うような本はありますか。2002年にノーベル物理学賞を受賞した、小柴昌俊博士は、子どものころ入院していたとき、担任の先生からもらった『物理学はいかに創られたか』という本を読んだことが、物理学の研究者になるきっかけになったそうです。この本との出会いが、人生を左右したと言ってもいいでしょう。皆さんも、ふだんの読書の中で、そのような素晴らしい本に出会うかもしれませんよ。

